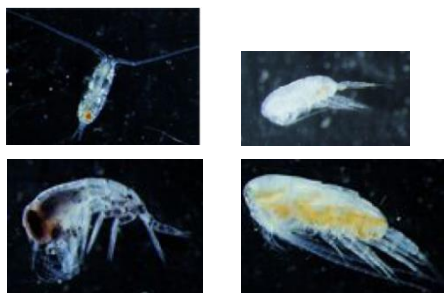


サケ稚魚放流情報 No. 3



令和 6 年 3 月 日
 岩手県水産技術センター
 漁業資源部（担当：岡部）
 TEL：0193-26-7915
 FAX：0193-26-7920

3月上旬における湾内の表面水温は7～8℃台で、各湾ともに前年並みの水温となりました。また、3月上旬の動物プランクトン沈殿量は、野田湾を除き、平年よりも少ない傾向でした。

現在、本県沿岸域付近に親潮の波及が認められますが、今後、津軽暖流の勢力が強まり、親潮の波及は弱まる予想です。プランクトン量が少ない状況ではありますが、3月中旬以降は再び水温の上昇が見込まれますので、1.5g以上に成長した稚魚^{※1}については、随時、放流を検討してください。

1 表面水温（℃）

	野田湾 ^{※2}	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(3/4, 5)	7.3	7.7	8.0	7.9	8.1	7.8
平年 ^{※3}	6.0	5.7	5.2	5.5	5.5	6.3
前年同期	7.3	7.3	7.0	7.2	7.5	7.6

3月上旬の各湾の表面水温は7～8℃台で、各湾で平年より1～3℃程度高めとなりました（図1）。

2 動物プランクトン沈殿量（ノルパックネット鉛直20m曳き、mL/m³）

	野田湾 ^{※2}	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(3/4, 5)	0.09	0.20	0.20	0.13	0.13	0.26
平年 ^{※3}	0.08	0.44	0.35	0.38	0.31	0.66
前年同期	0.08	0.40	0.73	0.13	0.31	0.46

3月上旬は全体的に沈殿量が少なく、野田湾を除き、平年よりも少ない傾向でした（図1）。

現在、親潮が本県沿岸域付近まで波及しておりますが、今後、津軽暖流の勢力が強くなることから、親潮の波及は一時的なものと予測されます。

3 その他

- (1) 北上丸による沿岸海洋観測・動物プランクトン発生状況調査（5湾）及び当センター並びに沿岸広域振興局水産部による野田湾の観測調査（図赤枠）によるものです。
- (2) いわて大漁ナビ（<https://www.suigi.pref.iwate.jp/>）の定地水温情報・衛星画像や当センター発行の海況情報等も参考にしてください。

※1 熊野川の大規模実証試験において、2月放流の場合、放流時のサイズが大きいほど回帰率が高い傾向がある。

※2 平年は過去19～21年間の同期の平均値。野田湾はH17、H19の北上丸及び県北水産部の調査結果の平均値。

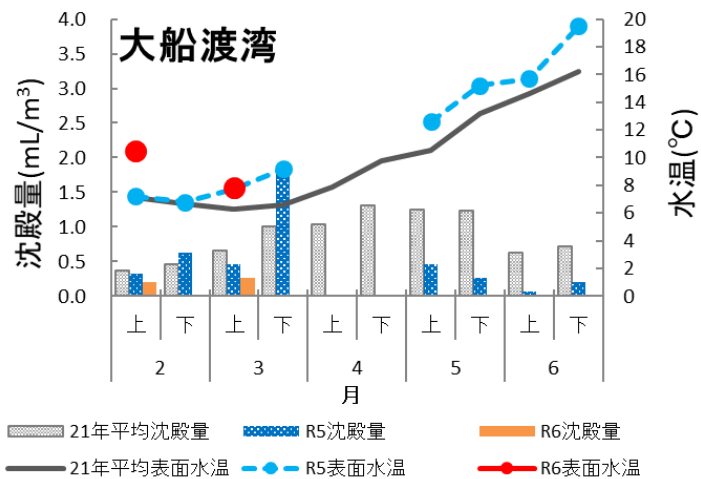
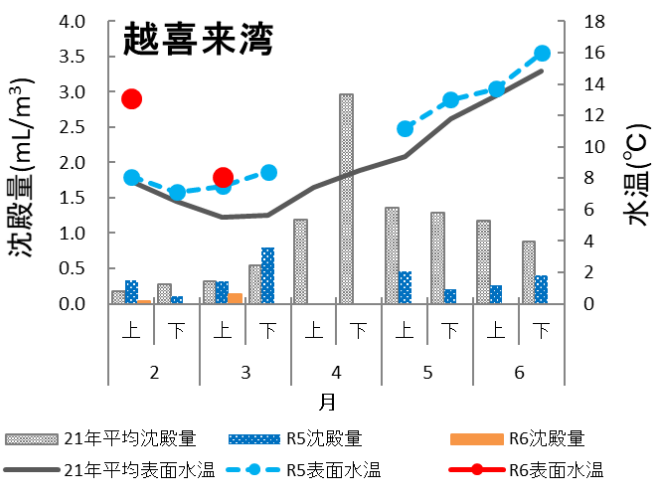
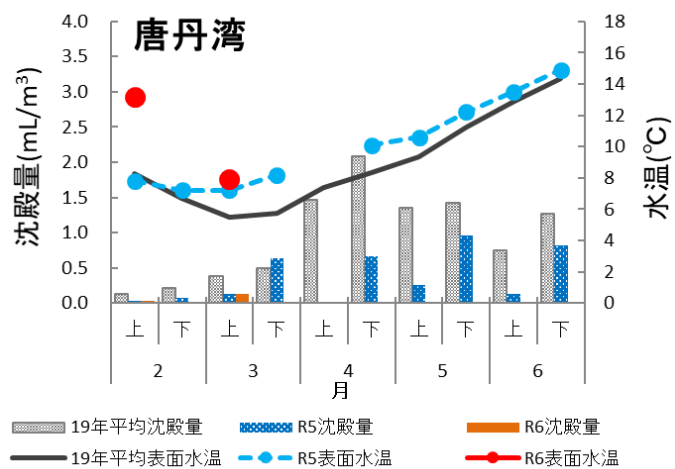
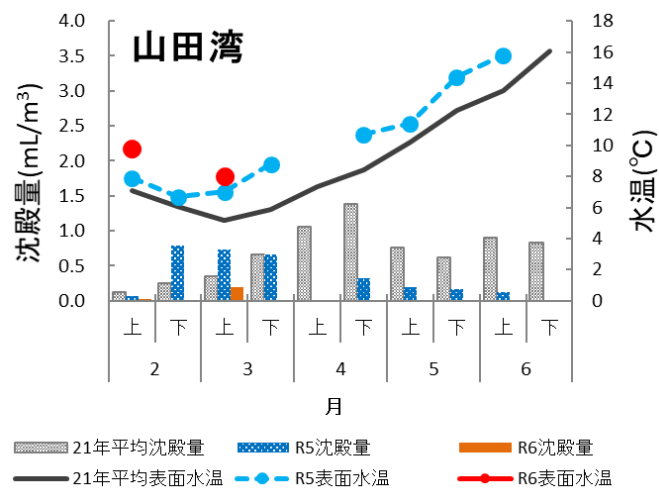
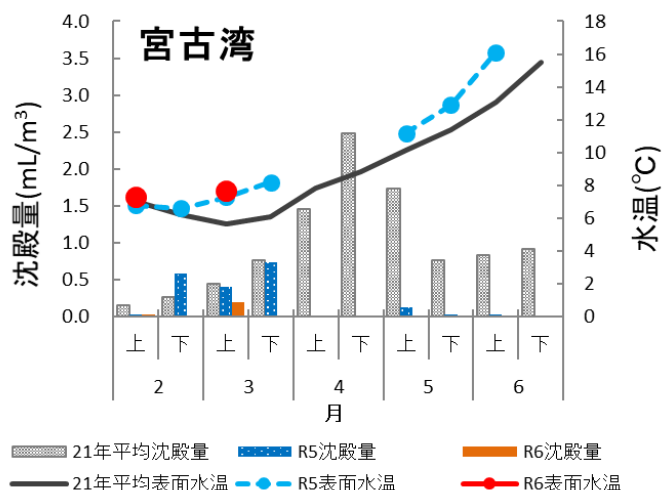
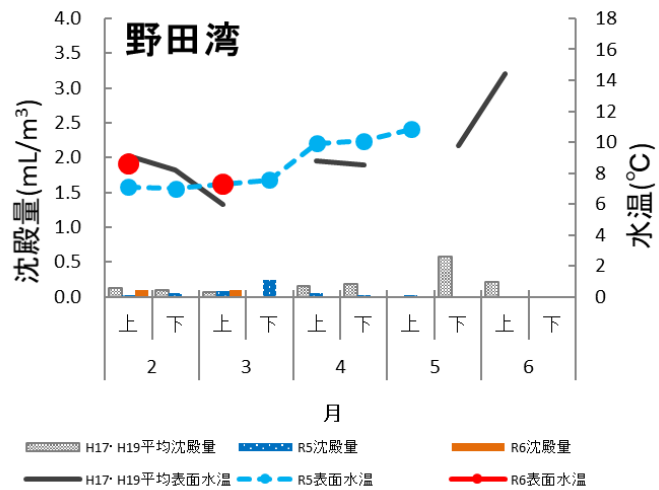


図1 6湾における動物プランクトン沈殿量及び表面水温の月旬毎の変化
 ※水温値が欠落している箇所は欠測であり、併せて同期の沈殿量データも欠落している。